

お知らせ

記者発表資料	平成28年11月 4日
配布日時	14:00

【同時発表先】

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

「中国クルーズレポート」の公表開始のお知らせ

国土交通省中国地方整備局では、管内へのクルーズ船の寄港回数などについて、毎月下旬を目処に、中国地方整備局のHPにおいて、寄港回数速報値やクルーズ船に関するトピック等を「中国クルーズレポート」として公表します。

1. 「中国クルーズレポート」の内容

- ・管内へのクルーズ船の寄港回数（速報値）
- ・管内港湾へのクルーズに関するトピック

2. 添付資料「中国クルーズレポート」10月号

中国地方整備局では、我が国のクルーズ等の動向を把握すべく、毎月、港湾管理者等に調査協力を頂き、その結果を取りまとめたので、お知らせするものです。

なお、11月号以降は毎月下旬を目処に下記 URL ページに掲載いたします。

- ・中国地方整備局港湾空港部HPの「クルーズ振興」ページ

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/cruise/index.html>

<問い合わせ先>

中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室

TEL：082-511-3928（直通）：（平日・昼間）

室長 ^{すが}菅 ^{たかのり}高徳 課長補佐 ^{よしだ}吉田 ^{ほうせい}豊成

<広報担当窓口>

中国地方整備局 TEL：082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

広報広聴対策官 ^{さか}坂 ^や屋 ^{まさ}政 ^{ゆき}之（内線2117）

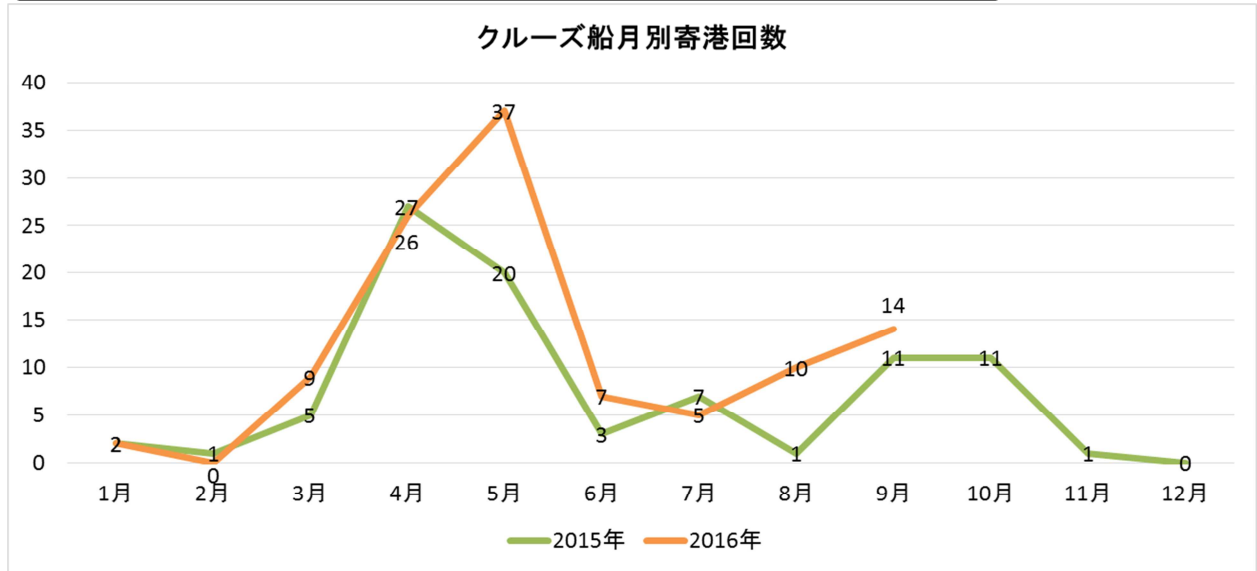
企画部 環境調整官 ^{まつ}松 ^{もと}本 ^{はる}治 ^お男（内線3114）



中国クルーズレポート 10月号

○2016年（平成28年）中国管内港湾におけるクルーズ船寄港回数（2016年9月までの速報値）

2016年9月までのクルーズ船寄港回数は、110回（前年同期比1.43倍）



中国管内港湾におけるクルーズ船の寄港回数

単位：回

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～9月 合計	1～12月 合計
2015年	外国船社	2	1	3	26	18	0	3	1	8	5	0	0	62	67
	日本船社	0	0	2	1	2	3	4	0	3	6	1	0	15	22
	計	2	1	5	27	20	3	7	1	11	11	1	0	77	89
2016年	外国船社	1	0	5	25	31	6	1	9	9				87	
	日本船社	1	0	4	1	6	1	4	1	5				23	
	計	2	0	9	26	37	7	5	10	14				110	
前 年 同 期 比	外国船社	0.50	0.00	1.67	0.96	1.72	—	0.33	9.00	1.13				1.40	
	日本船社	—	—	2.00	1.00	3.00	0.33	1.00	—	1.67				1.53	
	計	1.00	0.00	1.80	0.96	1.85	2.33	0.71	10.00	1.27				1.43	

出典：港湾管理者（下関港を除く）からの聞き取りに基づき中国地方整備局で作成

各港における9月までの寄港回数（計：110回）

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
広島	36	尾道糸崎	2	福山	1
境	30	浦郷漁港	1	森野漁港	1
宇野	15	岩国	1	三田尻中関	1
厳島	11	大社漁港	1	仙崎	1
萩	8	浜田	1		

寄港回数は平成28年10月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

<問い合わせ先>
中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室
スガ タカノリ ヨシダ ホウセイ
室長 菅 高徳 課長補佐 吉田 豊成
TEL：082-511-3928（直通）



9～10月のトピックス

○オペーション・オブ・ザ・シーズが境港へ初寄港

9月23日、オペーション・オブ・ザ・シーズ（167,800ト）が中国地方では初めて境港へ寄港し、中国人客を中心に過去最多となる約4800人が訪れました。

上陸した乗客はバス約120台に乗り込み大山や松江などの観光に向かいました。

船内で行われた初寄港歓迎セレモニーでは、平井伸治鳥取県知事、中村勝治境港市長らが出席され、ヘンリック・ロイ船長に記念プレートが贈呈されました。

岸壁では消費税免税店など12店が出店して大勢の乗客で賑わいました。



○外国クルーズ客船 2隻同時寄港！ 広島港

10月8日、広島港宇品外貿埠頭に米国シルバーシークルーズが運航する「シルバーシャドー」（28,258ト、乗客378人）とフランス・ポナンが運航する「ロストラル」（10,700ト、乗客203人）が同時寄港しました。シルバーシーとポナンの2隻同時寄港は、3年前の大阪港以来となる貴重な機会となりました。

約600名の乗客は寄港地ツアーやシャトルバスを使って平和記念公園や宮島などの観光に向かいました。

シルバーシャドー船内では、渡辺祐朗広島港湾振興事務所長がアレサンドロ・ザネーロ船長を表敬訪問し記念品を贈りました。



広島港に同時寄港した「シルバーシャドー」（左）、「ロストラル」